

町名の決定について

第2回審議会中経緯

各出席委員に、公募の中から1つ推薦したい町名を事前に決めていただき、審議会中にて発表していただいた。

その結果、「代官山」の推薦が5件、「昭和の森」の推薦が2件、「しょうわの杜」の推薦が1件、最終的に数の多い方という意見が2件となった。

最終的に決定には至らなかったため、第3回では以下の二つの町名からご審議いただきたい。

町名	第2回審議会での主な意見	
代官山	推薦理由	・10年、50年、100年残る町名としては代官山が相応しい。 ・多くの住民意見がある。 ・高級感があり、実際に交差点等の名称にも使われている、古くから馴染みのある地名。 ・学生にも好評で、類似性を防げ、自然豊かな名前にしたい自分の思いとも合致する代官山が良い。
	懸念意見	・特になし
昭和の森	推薦理由	・昭島市民は自然と緑を非常に大切にする方が多いので森が必要。 ・昭和の森は商標登録もされていて、商業施設としてブランド化され、馴染んだ町名である昭和の森を残したい。
	懸念意見	・郵便の観点では、同じ漢字があると紛らわしい。 ・緊急性のある通報などを行う際は落ち着いた状況にはないため間違える危険性がある。 ・宅配が誤って配送されることが結構あると思う。 ・スマホなどで住所入力の際などにヒューマンエラーが起こりやすいと思われる。 ・これから先長い間残る町名に商業ベースの名前を付けることはいかなものか。